


市民活動団体 応援コーナー

このコーナーは、毎月1日号で、市内で活動する皆さんの主催するイベントや会員募集を紹介するものです。

掲載申込みの詳細は、市ホームページをご覧ください。

◎広報広聴課 ☎983・2620

三島市 市民活動団体応援 検索 

文化

三島フィルハーモニー管弦楽団 第45回定期演奏会

開6月10日(日)開場午後1時30分、開演午後2時 場市民文化会館大ホール 団チャイコフスキー:バレエ「眠れる森の美女」全曲版より抜粋、指揮:和田一樹さん 団全席自由一般2,000円、小・中学生、高校生:1,000円 団土山 ☎090・8671・8640

山の会こまくさ 第2回文化展

開6月15日(金)・16日(土)午前10時～午後4時 場北上文化プラザ2階ギャラリー 団山の写真、絵画、七宝、書道、手芸品、陶芸などの展示 団吉田 ☎090・7694・4522

アンサンブル・エシュテ ファミリーコンサート

開6月24日(日)開場午後1時、開演午後1時30分 場市民文化会館大ホール 団オーケストラによるコンサート。バイオリンやクラリネット協奏曲など。バイオリン:伝田正秀さん、クラリネット:豊永美恵さん、指揮:近藤聡さん 団無料 団なし ※未就学児も入場可 団1,200人 団アンサンブル・エシュテ広報 ☎ensemble.este@gmail.com

混声合唱団みしま 第4回定期演奏会 ～富山に伝わる三つの民謡ほか～

開7月1日(日)開場午後1時30分、開演午後2時 場市民文化会館大ホール 団一般1,500円、学生500円 団稲村 ☎957・8484

琴城流大正琴 伊豆琴慧会 「第7回大正琴おさらい会」

開7月14日(土)開演午後0時30分 場市民文化会館小ホール 団▶第1部:グループ発表(全14曲)▶第2部:「作曲家を偲んで…三木たかし、船村徹、平尾昌晃」(全14曲)、大正琴とハーモニカとのコラボ 団無料 団琴城流大正琴伊豆琴慧会・神田 ☎080・2621・4831

三島親子茶道教室

開7月7日(土)～12月15日(土)(月2回、

土曜日)午後2時～3時30分 場錦田公民館 団日本の伝統文化であるお茶を通じて、マナーや礼儀を体験して茶道の心を学びましょう ※指導者3人 団2,000円(全11回) 団年長とその保護者、小学～高校生 団11人 団・開6月30日(土)までに中山 ☎971・6689

その他

みそ作り体験教室

開6月23日(土)午前10時～正午 場南地区コミュニティ防災センター3階調理室 団2kgのみそ作り 団1,200円 ※材料、容器代込み 団・開未経験者・先着5人 団・開6月15日(金)までに南婦人会・中川 ☎090・2347・4452

スマイル・スマイル会員募集

開7月2回、木曜日 ※6月は7日、21日 午前9時30分～11時30分 場社会福祉会館 団健康増進に関する講義、リズムに合わせて介護予防運動、口腔体操 団市内在住の60歳以上の人 団30人 団月1,500円(別途保険料) 団・開宇江城 ☎080・5163・7270

ダンス無料講習会

開7月11日～9月(毎週火曜日または水曜日)午後1時30分～3時、午後8時～9時 場相田産業ビル5階(南田町)または清水町商工会議所2階 団ワルツ、タンゴなど 団・開栗田 ☎971・2964 ※午前中のみ

三嶋大祭り山車シャギリ大会 大人シャギリ参加募集説明会

開7月12日(土)午後7時 場本町タワー4階 団1団体5,000円 団・開山車シャギリ実行委員会・渡辺 ☎090・5034・6204

大人も美味しい! 1 DAY 離乳食 レッスン (赤ちゃんと一緒に参加)

開6月13日(土)午前10時30分～午後1時 場全機庵(北田町1・14) 団赤ちゃんの栄養に関する様々なことを「食」

を通して、楽しく、美味しく学びます 団500円 ※材料代 団先着10人 団エプロン、ハンドタオル、筆記用具 団ぜんきあん ☎info@zenkian.com 団山口 ☎090・7429・6493

婚活♡料理教室&ランチブッフェ 三島でひろがれ素敵な出会い

開6月24日(日)午前11時～午後2時 場gawa Mishima(北田町1・13) 団プロの料理で会話も笑顔もあふれ出す婚活会 ※詳細はサムオレで検索 団結婚希望の39歳以下独身男女 団男性4,500円、女性3,500円 団男女各10人 団☎maushima@yahoo.co.jp 団SomethingOrange 三島・中嶋 ☎090・9974・5984

講演会「難聴児の今と未来に向けて！」

開7月16日(月・祝)午後1時～4時 場市民文化会館小ホール 団▶県立総合病院副院長:高木明さん▶デフサポ主宰:牧野友香子さん▶ソノヴァ・ジャパン(株):川津潤さん 団無料 団不要 団みしま難聴児を持つ親子の会・増田 ☎090・1545・3801

ボーイスカウト三島第5団 スカウト(男女)募集中!

ボーイスカウトは青少年が「将来自律できる社会人」になるための楽しい教育活動です。専門の研修を受けたボランティアが指導します。見学・体験参加も随時受付 団週末を利用した月2回程度 団間眠神社を中心に活動 団6～25歳の人 団鈴木 ☎090・7439・2325 ※詳細はボーイスカウト第5団ホームページ

年金受給者協会囲碁クラブ 会員募集(入会随時)

開毎週水曜日午後1時～5時 ※年末年始、お盆、祝祭日など除く 場南地区コミュニティ防災センター2階和室 団約2カ月単位でリーグ戦を繰り返す。年1回親睦昼食会および大会を行う 団年約2,000円 ※リーグ戦代 団年金受給者協会三島支部会員 団4人程度 ※現在22人在籍 団・開齊藤 ☎977・5934

企画展「近代三島を作った人々ー前期:政治・教育編ー」は、
6月23日(土)から9月24日(月・振休)まで開催

歴史の小箱

No.361

何が変わった？

明治の三島

今年(2018年)は明治維新から百五十年という節目の年にあたり、各地で明治時代に関する行事などが予定されています。郷土資料館でも6月23日(土)から幕末・明治の三島をテーマにした企画展を開催予定です。そこで今回は、江戸時代と明治時代で「変わったこと」と「変わらなかったこと」をテーマに企画展のエッセンスをお伝えします。

江戸時代の三島は、宿場町として栄えました。この状況を一変させたのは、明治二十二年(一八八九)に開通した東海道線です。日本の東西を結ぶこの鉄道は、険しい箱根を越えることが難しく、御殿場方面に大きく迂回するルート(現在の御殿場線)を採用したため、三島は新しいインフラである鉄道路線から外れてしまいました。その結果、旅客が大きく減り、廃業する旅籠(宿泊施設)もありました。三島に鉄道が通るのは、東海道線三島駅(現在の伊豆長岡駅)までを結ぶ豆相鉄道が開通する明治三十一年のことでした。鉄道の開通は、徒歩や馬での旅客が減り宿場に打撃を与えた一面もあります。一方、遠方から繭(まわ)などを買付けに多くの商人が訪れることで明治以降の新しい産業である養蚕(ようさん)や製糸業の発展に寄与するなど、人や物の行き交いが活発になるなどの良い影響もありました。

生活面の変化としては、教育も大きく変わりました。江戸時代までの教育は寺子屋や私塾などで行われていました。それが大きく変わるのは明治五年、学制の発布です。これにより小学校、中学校、大学が生まれました。三島でも三島学校をはじめ明治六、八年の間に十校の小学校が開設されています。学校制度が発足してからも、文部省の定めたカリキュラムに準じた私塾などが存続しましたが、次第に小学校に統合されていきました。

社会や産業、生活などさまざまな面で変化が見られた明治時代ですが、江戸時代から引き継いだものも多数あります。その一例が人材です。

明治時代に入ると、それまでの村の名主に代わって、村レベルの区域をまとめる戸長や区長という役職が置かれました。三島の場合、その多くがかつて名主をつとめた家柄の出身者でした。また、学校が置かれる以前に地域の教育を担った私塾、中でも儒学を教える漢学塾で学んだ人材が、明治時代には新しい産業を興したり地方議会議員をつとめるなど、地域の近代化に尽力しています。

幕末・明治維新は目まぐるしい変化をもたらしましたが、その変化を受け止め適応し、さらなる発展をめざして地域を支えた人々が現在につながる三島の近代化の原動力となりました。



▲豆相鉄道(後の伊豆箱根鉄道)時代の車両

わたしのおじいちゃん

当番 くりはら れいなさん

わたしのおじいちゃんはとてもおもしろくてやさしいです。
おじいちゃん、誰かとはなすときに、かならずおもしろいことを言っていて人を笑顔にしてくれます。
そんなおじいちゃんでも、おこるときはきちんとおこってくれます。
わたしはおじいちゃんにあげられています。
いつかわたしはおじいちゃんみたいな人になって沢山の人の笑顔にさせたいと思います。



東京 町老(71才)
栗原 玲奈(錦小6年)